

広報 みはま



主な記事

- 新年のご挨拶
- 写真で振り返る2019年の美浜町
- ふるさと美浜元氣フオーラムを開催

P 2～3
P 4～5
P 6

Jan.2020

1

No.588





明るく住みよいまちを目指して

美浜町議会議長
崎元 良栄

議会



「地域愛」あふれる うま 美し美浜を目指して

美浜町長
戸嶋 秀樹



行政

新 年明けましておめでとございます。美浜町の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで新しい年を健やかに迎えにられましたことを心からお喜び申し上げます。旧年中は、私どもの議会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会は、更なる資質の向上に向け努力しております。今後とも、皆さまの変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成から令和となった昨年には、台風や豪雨等、大きな自然災害が全国各地で発生し、多くの尊い人命や財産が奪われました。当町におきましても「災害に強いまちづくり」を推進する必要性を改めて感じているところであります。

さて、昨年3月には戸嶋町長が就任されました。「みんなで創ろう幸せと誇り・夢と希望・地域愛あふれる『美し美浜』」を基本理念に、まちづくりに力を入れた施策に取り組んでおられます。議会におきましても、各種団体を対象とした「議会と語ろう会」を町内6会場において開催させていただきました。皆さま

明 けましておめでとございます。町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

現在、美浜町では令和5年春の北陸新幹線敦賀開業を見据え、皆さまのご理解をいただきながら、JR美浜駅前に、美し美浜を体感できるにぎわいの交流拠点として飲食施設や農林水産物直売所、子育て交流施設やイベント広場等を備えた地域づくり拠点化施設（道の駅）の整備を進めているところでございます。

昨年は「食」による健康づくりの拠点として、健康楽膳拠点施設「こるば」をオープンし、タニタカフェとの共同開発メニュー等の提供を開始したほか、付近に美しい景観を築き上げるウォーキングコース、ランニングコースを整備しました。

また「クールジャパンアワード2019」恋人の聖地 地域活性化大賞「審査員賞」という2つの大きな賞を受賞したレインボーラインは、今春にリニューアルを終える予定で、三方五湖の壮大な景色がゆつくり楽しめる空間へと生まれ変わります。さらには、再生可能エネルギーを活用した新たな遊覧船「電池推進船」の開発を行う等、これまで以上に「三方五湖ゾーン」「新庄山里ゾーン」「敦賀半島西海岸ゾーン」をはじめとした地域の魅力向上に取り組んでまいります。

次に、まちづくりの3本の柱の主な取り組みについて申し上げます。

からいただいた貴重なご意見やご要望は、各議員が受け止め、議会での政策提言に生かし、町行政に反映させていたしております。今後、皆さまとより良い意見交換ができるよう、創意工夫しながら続けていきたいと考えております。

また、町で整備を進めております「地域づくり拠点化施設（道の駅）」につきましては、地域住民の交流拠点、地域づくりの拠点として、誰もが楽しく集い、まちににぎわいをもたらす施設となるよう議会としても意見してまいります。更には、協働のまちづくり、明るく住みよいまちづくりを推進し、町民の皆さまの未来のために、町がどうあるべきかを議会一丸となって考えていきたいと思っております。

次に、関西電力(株)美浜発電所については、3号機の運転期間延長や1・2号機の廃炉等、発電所に関わるさまざまな動向に目を向けながら、安心・安全の確保に一層努めてまいります。

私たち議会は、町民の代弁機関、最終意思決定機関として、果たすべき役割と責任を自覚し「みんなが創るまちづくり」「地域の魅力を生か

一つ目は「住んでいることに幸せと誇りを実感できるまちづくり」です。

昨年、町内の小学6年生の児童が町の未来について提案を行う「ふるさと美浜元気フォーラム」が開催されました。子どもたちが、地域との交流を通して町の良さや課題について主体的に探究する活動は、地域を「誇り」に思う「地域愛」の醸成につながるから、今後取り組みを進めてまいりたいと考えております。

二つ目は「夢と希望・活気あふれる産業を育むまちづくり」です。

昨年、建設用機械器具等のレンタルを行うエスアールエス(株)美浜営業所が「松原産業団地」に開所しました。「若狭美浜インター産業団地」では2社が操業しておりますが、地域の雇用を生む企業をさらに誘致するために企業誘致セミナーを開催する等、本町の魅力や立地環境の利便性・優位性、優遇制度等を積極的にPRしてまいりたいと考えております。

また、農林水産業や商工業がしっかりと息つき、次代を担う若者が夢と希望を持って取り組める産業を育むため、昨年は農業の担い手や若手商工業者の皆さまと幅広く議論を交わしました。いただいたご意見は今後の施策に反映してまいりたいと考えております。

三つ目は「誰もが訪れたい・住みたい・住みたくなる・応援したくなるまちづくり」です。

先般、若手の町職員で構成する検討委員会から町の課題解決や魅力向



↑道の駅完成イメージ図(2022年春オープン予定)

したまちづくり」に積極的に取り組んでまいります。

まちづくりの主役は皆さまです。皆さま方と一緒に、これからのさまざまな町政の課題解決に向けて全力を尽くしてまいりますので、本年も町議会に対し変わらぬご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が、皆さまにとって実り多き年となりますことを心よりご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

上を図る取り組みについて提案を受けました。これは、町にゆかりのある人やふるさと納税をいただいた方等、町外に住みながらも本町に愛着を持ち町の活性化に支援をいただける人を「応援人口」と位置付け、相互に交流を図るというものです。人口減少が進む中で新たなまちづくりの仕組みとして、関係各課の連携のもとに実現を図ってまいりたいと考えております。

さて、昨年は各集落を順次訪問する集落別対話「地域あいあい」ほっとミーティング」を開催し、地域や集落で抱えるさまざまな課題を共有させていただきました。対話では、各集落で将来に向けた議論を深めていただく中で「集落元気プラン」の取りまとめについてご提案いたしました。行政としても、集落の課題解消等に向けた支援のあり方を検討し、町民の皆さまとの協働による幸せと誇りを実感できる「まちづくり」の実現につなげてまいりたいと考えております。

現在、関西電力(株)美浜発電所では1・2号機の廃炉作業や3号機の安全対策工事が進められております。町では、安全を最優先に作業が実施されるよう適宜確認するほか、最新の通信技術を活用した防災情報システムを整備を進めてまいります。

本年も、皆さまのご理解とご協力を賜りながら町行政を進めてまいります。年頭にあたり、町民の皆さまのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



8月9日～29日、映画『サクラサク』を台湾で上映。台湾各地の13映画館で字幕版が上映されました。



8月21日、東京海洋大学と「電池推進船」の共同研究契約を締結。再生可能エネルギーを活用した新たな遊覧船の開発・運航に向けて、実証試験やシステム開発を進めています。



8月30日、31日、福井県原子力総合防災訓練を実施。美浜発電所3号機での事故等を想定し、住民の避難や情報伝達、組織の運営等について訓練を行いました。



10月19日、20日、第32回美浜町民レガッタを開催。全11種目に町内外から238クルーが参加し、湖上で熱戦を繰り広げました。



5月27日、レインボーライン山頂公園足湯の展望台が「クールジャパンアワード2019」を受賞。翌6月には、(株)レインボーラインを含む福井県連携3事業所が「恋人の聖地 地域活性化大賞 審査員賞」を受賞しました。今春には大規模リニューアルが完了する予定で、さらなる盛り上がりが見込まれます。



8月28日、集落別対話「地域“あいあい”ほっとミーティング」がスタート。松原地区を皮切りに開催し、今年度中に全37集落での実施を目指しています。(12月16日現在、31集落で実施)



10月4日～7日、いきいき茨城ゆめ国体2019ボート競技が開催。福井県勢は練習の成果を発揮し、天皇杯(男女総合成績)6連覇、皇后杯(女子総合成績)4連覇を達成しました。

10月9日、町歴史文化館内に「祭礼学習の部屋」を開室。歴代の美浜中央小学校(旧弥美小学校)児童が作製した祭礼学習の成果作品を展示しており、弥美神社例大祭についての調査結果を見ることができます。橋本裕之氏(町伝統文化継承アドバイザー)の監修のもと、開室されました。



1月14日、美浜町成人式が挙行。色鮮やかな振袖や新しいスーツを着た新成人たちが参加し、恩師や友人と思い出話に花を咲かせたり、写真撮影をしたりと再会を楽しんでいました。

写真で振り返る 2019年の美浜町

2019年は皆さんにとってどのような1年でしたか？町では、戸嶋新町長が就任し「地域“あいあい”ほっとミーティング」を各集落で実施する等、「地域愛」を醸成するためのさまざまな施策を進めてきました。今月号では、2019年の美浜町での出来事を写真で振り返ります。



3月7日、戸嶋秀樹氏が美浜町長に就任。「みんなで創ろう 幸せと誇り・夢と希望・地域愛 あふれる『美し美浜』』という基本理念のもと、1期目となる戸嶋町政をスタートさせました。



1月24日から30日、台湾新北市石門区の石門国民中学校生徒がホームステイ事業で町を訪問。美浜中学校生と交流を深め、美浜を満喫していました。



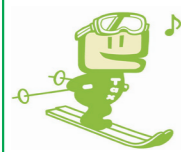
3月17日、主要地方道佐田竹波敦賀線が一部開通。原子力災害制圧道路として、佐田-菅浜間の約2.1kmが開通しました。今春には菅浜-竹波間が開通予定です。



5月12日、第31回美浜・五木ひろしふるさとマラソンを開催。今大会ではウォーキングの部を新設。全国各地から3,042人が参加しました。



7月20日、町健康楽膳拠点施設「こるば」及び県園芸拠点施設「園芸LABOの丘」がオープン。オープニングイベントでは「美しみはま虹彩食」のふるまい等が行われ、多くの人で賑わいました。



住民税申告と所得税の確定申告は、 2月17日(月)から3月16日(月)まで

■ お問い合わせ先
敦賀税務署 ☎ 22-1010
町税務課(担当・田辺)
☎ 32-6702

パソコン・スマホから 確定申告

- ステップ①** 国税庁ホームページへアクセス
- ステップ②** 申告書を作成
- ステップ③** e-Taxで送信して提出
印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます

メリット

- ① 24時間いつでも利用可能です。
- ② 税務署に行く必要がありません。
- ③ 自動計算されるので、計算間違いがありません。
- ④ データを保存すれば、いつでも作業を再開できます。
- ⑤ 保存したデータは翌年以降も利用できます。

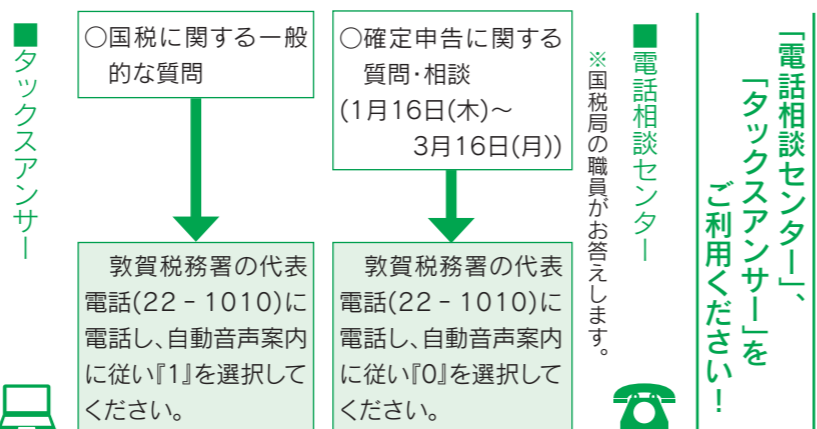


- **◎住民税申告について**
- **会場** 役場 町民プラザ
- **時間** 午前9時から11時まで
午後1時から4時まで
- **◎延長受け付けについて**
申告受け付けの時間内にお越しただけでない場合は、延長受け付けを活用してください。
- **◎所得税の確定申告について**
- **会場** 敦賀税務署 4階
(敦賀市鉄輪町1-7-3)
- **時間** 午前9時から
午後4時まで

◆ **◎住民税申告について**
※集落等での申告受け付けは、昨年度から実施しておりません。
※延長受け付けについては、申告受け付けの時間内にお越しただけでない場合は、延長受け付けを活用してください。
◆ **◎所得税の確定申告について**
◆ **会場** 敦賀税務署 4階
(敦賀市鉄輪町1-7-3)
◆ **時間** 午前9時から
午後4時まで
※会場の混雑状況により、午後4時前であっても受け付けを終了する場合があります。
◆ **ホームページで申告書が作成できます**
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば税額等が自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書



◆ **◎税金に関するマイナンバーの詳しい情報は、国税庁ホームページ**
(<https://www.nta.go.jp>)のトップページ「社会保障・税番号制度(マイナンバー)」からご確認ください。
◆ **◎e-Taxでの提出には、本人確認書類の提示または写しの添付は不要です。**
◆ **◎マイナンバーの記載にご注意ください!**
令和元年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。(本人確認書類の例)
・マイナンバーカード
・通知カードと運転免許証等
◆ **◎申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族等も必要です。**
◆ **◎e-Taxでの提出には、本人確認書類の提示または写しの添付は不要です。**
◆ **◎税金に関するマイナンバーの詳しい情報は、国税庁ホームページ**
(<https://www.nta.go.jp>)のトップページ「社会保障・税番号制度(マイナンバー)」からご確認ください。



FMGP

ふるさと美浜元気プロジェクト

美浜東小学校・美浜中央小学校・美浜西小学校の6年生が提言 ふるさと美浜元気フォーラムを開催

12月13日に、ふるさと美浜元気フォーラムがなびあすで開催されました。

同フォーラムでは、町内の3小学校の6年生が2年計画で、ふるさと美浜の良さや課題について調査活動に取り組んできた「ふるさと美浜元気プロジェクト」の発表が行われました。各小学校からプロジェクトの取り組みについて発表があった後、これまでの調査活動から判明した町の課題やその改善策について、班ごとに壁新聞形式で発表を行いました。



美浜東小学校「美浜町PR大作戦の取組と成果について」

東小学校では「美浜町PR大作戦」として、修学旅行先で美浜町をPRする活動を4年前から行っています。4年間のPR活動の報告や活動から分かった成果と課題について発表が行われました。

美浜町PR大作戦 活動実績

平成28年度 奈良県広陵町役場
平成29、30年度 奈良県広陵東小学校
令和元年度 関西電力(株)南港発電所

取り組みの成果

- 活動を通して町の良さに気付いた
- 多くの方に町の良さを知ってもらえた
- 「伝える」ための力が向上した

▶ **今後も美浜の良さを発信する場を**



美浜中央小学校「祭礼学習と課題について」

中央小学校は、弥美神社の例大祭について発表を行いました。例大祭の準備や取材を通して、学んだことや感じたこと、今後の課題等が報告されました。

祭礼学習を通して感じた課題

- 人口減少に伴い、子どもや若者等の後継者が不足している
- 祭礼に関する知識が豊富な人は高齢者が多く、今後そうした人が減少してしまう
- 祭礼や行事等への参加者が減少しており、盛り上がりが見られていない

▶ **魅力的なまちづくりで課題解決**



美浜西小学校「空き家活用の実践について」

西小学校では、空家問題の解決のため、空家を活用したカフェを開く取り組みを行いました。空家についての調査やカフェを開くまでの準備、当日の様子等について発表が行われました。



「Nishi6 かふえ」をオープン

- 町内の空家を活用してカフェを開くアイデアを採用
- 町子育て支援センターを利用している11組の親子を招待
- 手作りのおやつやプレゼントを準備して親子をおもてなし

▶ **空家活用でみんなが笑顔に**

「美浜の未来新聞」

各小学校の発表後、児童らは班ごとに町の課題改善策を発表しました。ここでは、提案の一部を紹介します。

◆ 空き家をおもちゃレンタルハウスに!

- 子育てが終わった家庭のおもちゃを空家に持ち寄り、子育て中の方がレンタルできる場を設けてはどうか。
- 子育てが終わった方と子育て中の方の情報交換の場として活用することで、母親の悩み解決にも役立つ。

◆ 美浜町総合運動公園を活性化!

- 総合運動公園には、広いスペースがあるが遊具が少ないため、新たな遊具を設置してはどうか。
- 久々子湖に面していることから、湖を活用したイベントや遊び場を増やすことで、より魅力的な場所になる。

◆ へしこフェスティバルで町の活性化を!

- 活気あふれる美浜町にするため、子どもが楽しめるイベントを小学生が企画してはどうか。
- へしこを使った料理コンテストや廃校舎を活用したへしこテーマパーク等を開催することで、子どもをはじめとした親世代、祖父母世代の参加が期待される。





学生が美浜の魅力をPR

横浜商科大学大学祭で美浜町ブースを出展

■ お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・志賀)
☎32-6701



↑来場者に〇×クイズを出題する学生

11月16日と17日に開催された横浜商科大学(横浜市)の大学祭「第52回飯山祭」にて、美浜町のPRブースが出展されました。町と横浜商科大学は、平成29年に相互友好協力協定を締結しており、学生がフィールドワークとして町を訪れる等して交流を図ってきました。今回のブース出展では、同大学の竹田育広教授のゼミで観光マネジメントを学んでいる学生らが主体となって準備を進めてきました。当日のブースでは、レインボーラインの景色を背景に撮



↑へしこちゃんと写真撮影する来場者

影できるインスタ映えスポットの設置や町の特産品が当たる〇×クイズ、へしこの試食等が行われ、多くの来場者が訪れていました。学生らは、美浜町の法被やへしこちゃんの着ぐるみを着て、身振り手振りを交えながら来場者に美浜町の魅力をPRしていました。同ゼミの学生らは、令和2年1月頃に町を訪れてフィールドワークを行う予定で、美浜の魅力体験しながら新たな観光資源の発掘やプロモーションの手法等について研究していきます。



第71回人権週間 街頭啓発キャンペーン出発式を実施

■ お問い合わせ先
町住民環境課(担当・馬野)
☎32-6703



↑出発式に出席したキャンペーン隊の皆さん

12月4日に、第71回人権週間街頭啓発キャンペーンの出発式が町役場で行われました。国では、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定めており、今回のキャンペーンも人権週間に合わせて実施されました。出発式では、戸嶋町長が「町内各事業所や保育園等、あらゆるところでキャンペーンを行っていることが、町民の皆さんの人権意識高揚につながる。非常にありがたいが、感謝の気持ちをお願いします。」とあいさつし、街頭啓発に向かわれる皆さんに



↑町内の事業所を訪れ啓発物品を配布するキャンペーン隊

また、キャンペーン隊の出発にあたり、町人権尊重啓発協議会の河合会長が「このキャンペーンでは、人権週間の開始に合わせて町内をくまなく回る。町内の皆さんに、人権擁護の大切さや人権週間の意義等について広く訴えていきたい」と出発にあたっての意気込みを述べられました。出発式終了後、キャンペーン隊は3班に分かれて街頭啓発に向かい、町内企業や保育園、学校等、町内全域を巡って人権週間の啓発や啓発物品の配布を行いました。



令和元年度福井県更生保護功労者顕彰式典

永井智海氏が更生保護功労法務大臣表彰を受賞

■ お問い合わせ先
町住民環境課(担当・青池)
☎32-6703



↑法務大臣表彰を受賞した永井さん

敦賀地区の保護司として、犯罪や非行をした人々の改善・更生や犯罪の予防等に、長年にわたり尽力された功績を称え、永井智海さん(佐田)が更生保護功労法務大臣表彰を受賞されました。同表彰は、更生保護制度施行70周年を記念して11月26日に開催された「令和元年度福井県更生保護功労者顕彰式典」にて伝達されました。永井さんは、保護司として10年以上活動されており、当町においても更生保護事業や「社会を明るくする運動」等、多くの活動に尽力されています。受賞した永井さんは「誰かに話したい気持ちや話そうとする気持ちを引き出してあげ

ること、話していただくことに重きを置いて活動をしてきました。これからも、相手に『よりそう』ということを大切にしていきたいです」と、これまでの活動を振り返りながら話されました。また、同式典では更生保護功労者として、永井さんの他に次の方々に対して感謝状や表彰が伝達されました。●福井保護観察所長表彰 高木剛氏(新庄) ●県保護司会連合会長表彰 森川良子氏(坂尻) ●法務大臣感謝状 (社会を明るくする運動 民間協力者) 美方ケーブルネットワーク(株) ※町関係者のみ掲載



民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う感謝状贈呈式・委嘱状伝達式を実施

■ お問い合わせ先
町福祉課(担当・関口)
☎32-6704

12月2日に、民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う感謝状贈呈式・委嘱状伝達式が行われました。民生委員・児童委員は、地域福祉の向上や児童の健全な成長等を目的に厚生労働大臣より委嘱されるもので、地域での相談・支援活動や見守り活動を行う等、行政や社会福祉協議会と連携して、社会福祉の増進や健全な地域社会づくりに努めています。感謝状贈呈式では、6年以上委員を務められた10人に厚生労働大臣感謝状及び町長感謝状が、3年以上委員を務められた29人に県知事感謝状及び町長感謝状が授与されました。続く委嘱状伝達式では、再任の8人を含めた46人の方に委嘱状が交付され、委員を代表して芝井あさ子さん(再任・4期目)が委嘱状を受け取りました。委嘱状の交付にあたって、戸嶋町長は「子どものいじめや高齢者の孤独死等の問題が社会全体で取り上げられており、社会福祉の重要性を改めて認識している。昨今は、少子高齢化や人口減少が進行



↑代表して委嘱状を受け取る芝井さん

し、さまざまな事象が発生している。町社会福祉協議会や委員の方、地域の方と連携を深めて地域福祉の向上に努めていきたい」とあいさつしました。また、町社会福祉協議会の坂田会長は「少子高齢化により困難な問題を抱えている方は多数おり、委員の皆さんには多岐にわたる相談があると思う。職務にあたっては不安を感じることもあると思うが、一人で抱えることなく、福祉委員会や役場、社協等、周囲の方に相談していただき」と述べられました。

製紙原料にならないもの ～リサイクルできない 紙を知ろう～

先月号では、古紙再生の仕組みについてお伝えしました。引き続き今月号では、リサイクルできない（製紙原料にならない）紙について、種類や理由、注意点等をご紹介します。

美浜の 環境 シリーズ 123 environment

リサイクルできない紙の一例



●昇華転写紙（靴や靴等の緩衝材、アイロンプリント紙等）
古紙処理工程で取り除けず、製品化の際にカビ状の斑点となって現れます。



●においのついた紙（石鹸や洗剤、線香の包装紙等）
古紙処理工程で完全に脱臭することができず、製品においが残ってしまいます。



●防水加工された紙（紙コップやアイス容器等）
古紙処理工程で離解できず、製紙原料となりません。

●食品残渣のついた紙（ピザやケーキの包装箱等）
食品で汚れており、衛生上の問題があります。

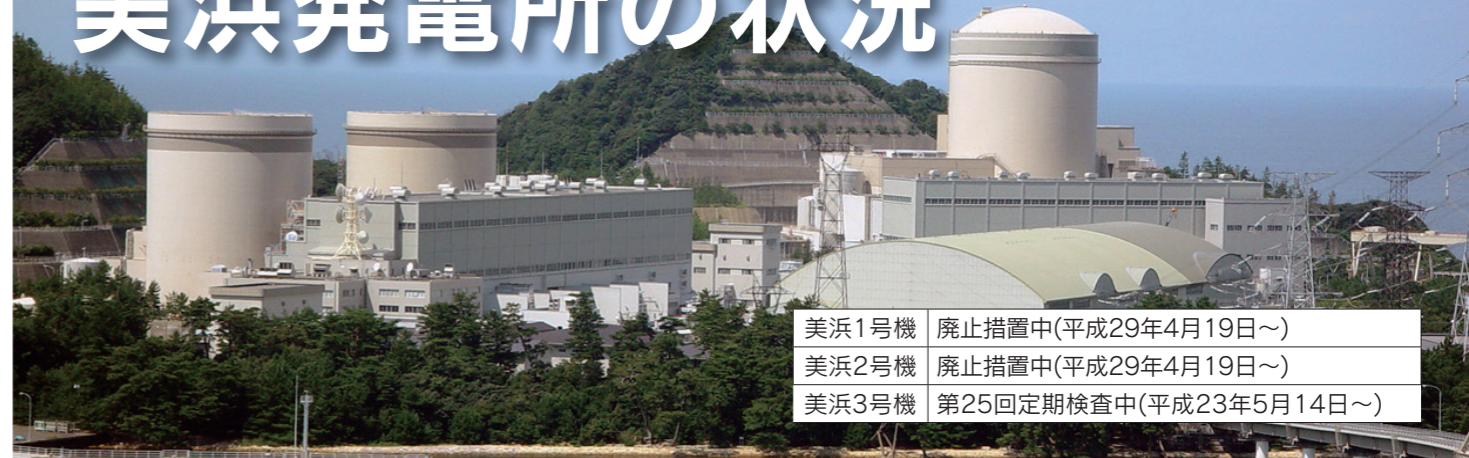
リサイクルできない紙
古紙リサイクルを行う上では、新聞とダンボール以外の紙を雑誌・雑がみとして取り扱っています。雑がみには、さまざまな種類の紙が該当しますが、全てが古紙としてリサイクルできるわけではありません。出している紙の中には、リサイクルに適していないものやリサイクル後の製品に悪影響を及ぼすものもあります。どのような紙が該当するのか確認しましょう。

新たな製品に再利用
リサイクル可能な古紙を出す際にも、次のような点に注意していただく必要があります。
●シールが貼られたはがきや封筒はシールを取り除く
●ティッシュ取り出し口や窓枠封筒のプラスチックフィルムを取り除く
●紙や紙箱に貼られた粘着テープは取り除く
古紙は、その品質や特徴に応じて、さまざまな紙の原料に使われます。そのため、製紙原料にならないもの



を取り除き、種類ごとに分別して排出することが重要となります。今後も、限りある資源を有効活用するためにリサイクルにご協力をお願いします。
問 町住民環境課（担当・藤村）
☎ 32-6703

美浜発電所の状況



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第25回定期検査中(平成23年5月14日～)

町原子力環境安全監視委員会が、福島第一原子力発電所等を視察
委員会の参考とするため、11月19日から20日にかけて日本原子力発電(株)東海第二発電所（茨城県東海村）と東京電力HDの福島第一原子力発電所（福島県大熊町・双葉町）の視察を行いました。
東海第二発電所では、使用済燃料を安全に貯蔵・管理するために「使用済燃料乾式キャスク貯蔵施設」が運用されており、施設内部で実際にキャスクに触れ、キャスクの除熱機能や遮へい機能等、乾式貯蔵の仕組みや安全性について確認しました。
また、福島第一原子力発電所では、発電所周辺の帰還困難区域の現状や発電所での廃炉作業の進捗について確認しました。
今回の視察では、バックエンド対策の取り組みや原子力事故が発生した現場を確認し、原子力発電の安全性や今後の原子力政策の課題について認識を深めました。



↑ 廃炉作業の説明を受ける委員

第202回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催
12月10日に、第202回美浜町原子力環境安全監視委員会を町役場で開催しました。
今回の委員会では、発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告のほか、美浜発電所1・2号機の廃止措置や3号機の安全性向上対策工事の状況について関西電力(株)に、高速増殖原型炉もんじゅの状況について日本原子力研究開発機構に説明を求めました。
委員会での主な質疑応答は次のとおりです。
美浜発電所3号機の安全性向上対策工事について（関西電力(株)）
問1 9月に、使用済燃料プールの耐震補強工事において、コンクリートブロックをつり上げた際にブロックが割れて足場に落下し、足場上にいた作業員が落下して負傷する事故が発生した。作業の危機管理はどうなっていたのか。
答1 つり上げる物自体が割れることとやそれにより足場が崩れることまでは想定していなかった。
今回の事象を踏まえ、つり上げ作業では、つり上げる物の割れや落下の防止をはじめ、万一の落下に備え、あらかじめ広い範囲まで考慮した危険予測等を行い、再発防止に努めていく。

もんじゅの廃止措置計画等について（日本原子力研究開発機構）
問2 昨年からはまった燃料体取出し作業では、取り出した燃料体を洗浄し、ナトリウムを除去して金属製の容器に封入の上、燃料プールに移送していたが、次回の作業から容器への封入を行わない計画となっている。安全上問題は無いのか。
答2もんじゅの設計当初では、水中での燃料体の腐食を想定して容器に封入した上で、プールで冷却・貯蔵することとしていた。
しかし、茨城県大洗町にあります高速実験炉「常陽」の実績から、容器への封入は必要ないと判断し、もんじゅでの安全性を検証した上で原子力規制委員会の認可を受け、封入作業を行わない計画に変更した。
本委員会では、今後も国の動向をはじめ、発電所の安全対策や廃止措置作業等、原子力発電を取り巻く課題や問題等について適宜確認していきます。



↑ 関西電力(株)から説明を受ける委員

情報BOX

Mihama Information

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
 ☎ 0770-32-1111(代表)
 FAX 0770-32-1115(代表)
 HP <http://www.town.mihama.fukui.jp/>



お知らせ

冬季の水道管凍結に注意ください

冬季は、気温の低下により水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂して漏水したりする恐れがあります。

- 凍結を防ぐには
 - ・水道管に保温材を巻く
 - ・就寝前に蛇口を若干開けておく
 - 凍結してしまつたら
 - ・水道管にタオル等を被せ、ぬるま湯やドライヤーの温風で解凍する
 - 水道管が破裂してしまつたら
 - ・メーターボックス内の止水栓を止め、町指定給水装置工事業者へ連絡し、修理を依頼する

問 町上下水道課(担当・橋本)
 ☎ 32-1341



↑見つかった農業散布機

ごみ分別の徹底をお願いします

11月27日に収集された金属ごみの中で、新聞紙に包まれた農業散布機(エンジン式)が見つかりました。エコクル美方では、家電リサイクル商品やエンジン、パソコン、消火器等は受け入れできません。また、それらを分解・破壊したものについても、同様に受け入れできません。いま一度、ごみ分別について確認及び徹底をお願いします。

問 町住民環境課(担当・藤村)

エコクル美方 ☎ 45-2300
 ☎ 32-6703

ハローワークのサービスがリニューアルされます

- 厚生労働省では、ハローワークを快適にご利用していただけるよう、令和2年1月にシステム及びサービスをリニューアルします。
- 仕事をお探しの方へのご案内
- ①求人票の様式が変わり、求人情報がより充実します。
- ②新サービス「求職者マイページ」で仕事探しがより便利になります。

浄化槽の検査案内が届きます

浄化槽法第11条に基づき、年1回の検査案内が指定検査機関より届きます。同封のはがきにより検査の申し込みをしてください。すでに浄化槽を廃止している場合にも、同封のはがきその旨を記載の上、返送してください。

- 対象 法定検査未受検の方
- 検査内容
 - 外観検査、水質検査及び書類検査

問 (一財)北陸公衆衛生研究所
 ☎ 0776-22-0491

満タン&灯油

プラス1缶運動のお知らせ

9月1日の「防災の日」から、災害等の非常時に備えて、燃料を多めに蓄えておくことを呼びかける「満タン&灯油プラス1缶運動」を全国展開して実施しています。

- 万が一の事態に混乱しないよう、しっかりとした備えをしましょう。
- キャッチフレーズ
 「満タンで安心、灯油1缶で安心」
- 実施期間
 3月31日(火)まで
- 問 県石油商業組合
 ☎ 0776-34-3151
<http://www.zensekiren.or.jp/mantan-undo>

事業者の方へのご案内

- ①求人票の様式が変わり、より詳細な情報を求職者に提供できます。
- ②新サービス「求職者マイページ」で会社のパソコンから求人申し込みができます。
- その他
 - 詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

問 ハローワーク敦賀 ☎ 22-4220

美浜町農業委員会総会の開催月変更のお知らせ

●総会の開催月変更について
 令和2年4月からは、原則として次のおり開催月を変更します。

- 変更前 毎月28日
- 変更後 奇数月28日
- ※臨時に総会を開催する場合もありますので、事前に事務局までお問い合わせください。
- 農地法許可申請の締め切り日について
 従来どおり変更はありません。

問 町農業委員会事務局 (担当・山本) ☎ 32-6706

20歳になったら国民年金



国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を現役世代みんなで支え合おうという考えで作られた仕組みです。20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等(国民年金第1号被保険者)は、国民年金に加入することが義務付けられています。

国民年金のポイント

- 将来の大きな支えになります
 国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。
- 年金は老後のためだけのものではありません
 国民年金には、65歳から受け取りできる老齢年金のほか、若い方でも万が一のときに受け取り可能な「障害年金」や「遺族年金」があります。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

- 学生納付特例制度とは
 学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
 対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上の課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。
- 納付猶予制度とは
 学生でない50歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※お問い合わせ先 日本年金機構敦賀年金事務所 ☎ 23-9904
 町住民環境課(担当・山口) ☎ 32-6703

毎月、第3日曜日は「エコチャレ」の日です

環境ふく推進協議会と県では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出削減を目的に、県民運動「LOVE・アース・ふくい2030」を展開しており、毎月、第3日曜日を「エコチャレ」の統一行動日としています。

冬のテーマは「くらしの知恵であたたかく!省エネ実践」です。身近な省エネにチャレンジしましょう。

●活動内容例

- ・暖かい場所(ウォームシェアスポット)に出かけよう
- ・衣服で体温調節して暖かく過ごそう
- ・鍋や根菜類を食べて体の芯から温まろう

○ウォームシェアふくい

家庭の暖房を消し、地域のウォームシェアスポットに出かけて、楽しみながら節電しましょう。

ウォームシェアスポットでスタンピングを集めると、抽選でプレゼントが当たります。

- 期間 3月7日(土)まで
- ※詳しくは「エコチャレふくい」で検索



問 町住民環境課(担当・上登能) ☎ 32-6703

消火栓・防火水槽の除雪にご協力をお願いします

消火栓や防火水槽は、火災が発生した時に使用する大切な施設です。消防署でも除雪を行います。大雪時に火災が発生した場合、積雪により消火栓や防火水槽の使用が遅れる場合があります。お近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力をお願いします。

問 美浜消防署 ☎ 32-1190

福井県の最低賃金をお知らせします

■福井県最低賃金

「令和元年10月4日効力発生」
 時間額 829円(+26円)

■特定最低賃金
 「令和元年12月24日効力発生」

- 紡績業、化学繊維、織物、染色整理業
 - ：時間額 830円(+26円)
- 繊維機械、金属加工機械製造業
 - ：時間額 874円(+15円)
- 電気機械器具製造業(略称)
 - ：時間額 857円(+17円)

●百貨店、総合スーパー
 …… 福井県最低賃金829円を適用

問 敦賀労働基準監督署 ☎ 22-0745

教育委員会からのお知らせ

11月15日に開催された第9回美浜町教育委員会では、次の議案を審議し、すべて議決されました。

- 議案第27号 区域外就学について
- 議案第28号 区域外就学について
- 議案第29号 就学すべき学校指定変更について
- 議案第30号 美浜町立小学校及び中学校の管理規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第31号 獅子塚古墳の町史跡指定に係る諮問について
- 議案第32号 美浜町子育てのための施設等利用給付に関する要綱の制定について

積雪時の水道検針にご協力ください

冬季は、積雪によって水道検針が困難になることがありますので、次の点にご協力をお願いします。

- ・水道メーター付近を除雪する
- ・水道メーターの上には物を置かない

問 町上下水道課(担当・港)
☎ 32-1341

「ふるさとほっとミーティング」開催経費を補助します

町では、町内の活性化と応援人口拡大を目的に、町内で「ふるさとほっとミーティング(※)」を実施する場合に、経費の一部を補助します。

※出席者が、ふるさとづくりについて町と意見を交換する同窓会のことです。

- 補助対象となる同窓会
- ※①②の要件を満たすもの

【小・中学校】
① 町内の同一の学校を卒業した者を対象とする、学級・学年・学校単位・学校の同窓会で、町内の旅館・飲食店・飲食店等において開催されること
② 出席者数が10人以上で、そのうち3分の1以上が、現在町外に住所を有すること

【高等学校】
① 同一の学校を卒業した者を対象とする、学級・学年・学校単位の同窓会で、町内の旅館・飲食店等において開催されること
ただし、在学時に町内に住所を有していた者が半数以上いる場合に限る

② 出席者のうち、在学時に町内に住所を有していた者が10人以上で、そのうち3分の1以上が、現在町外に住所を有すること
● 対象となる経費
会場使用料、飲食代、通信費等

除雪機による事故を防ごう！

歩行型除雪機を使用する際は、次のようなことに気を付けましょう。

- ・周りに人がいるときは使わない
- ・エンジンを掛けたまま離れない
- ・雪詰まりの際は雪かき棒を使おう
- ・足元や後方の障害物に気を付けよう

問 町土木建築課(担当・増田)
☎ 32-6707
町エネルギー政策課(担当・田村)
☎ 32-6716

イベント・行事

令和2年美浜消防団 出初式を開催します

● 日時 1月5日(日)
午前10時～11時30分

● 内容・場所
① 一斉放水 午前10時～10時10分
(耳川橋南側耳川左岸)

② 分列行進 午前10時30分～10時40分
(はあとびあ東側町道)

③ 観閲式 午前10時50分～11時30分
(美浜消防署西側消防訓練場)

※悪天候の場合
午前11時～午前11時30分
(美浜中央小学校体育館)

問 美浜消防署 ☎ 32-1190

募集・申請等

狩猟免許試験が実施されます

● 免許の種類
網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許

● 対象者
① 県内に住所を有する満18歳以上の方で、新たに網免許または、わな猟免許を取得しようとする方

② 県内に住所を有する満20歳以上の方で、新たに第一種銃猟免許または、第二種銃猟免許を取得しようとする方

● 試験内容
適性試験、知識試験、技能試験

● 日時
3月1日(日)
午前9時30分～午後4時30分

● 会場
福井県立大学永平寺キャンパス
(吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1)

● 申込期間
1月24日(金)まで

問 町産業振興課(担当・田邊)
☎ 32-6706
嶺南振興局二州農林部
林業水産課 ☎ 22-0291

活き活き健康教室 第3弾を開催します

町では、介護予防を目的として、活き活き健康教室を開催します。

楽しく体を動かしましょう。

● 日時 1月9日(木)、23日(木)
30日(木)
午前9時30分～10時45分

● 場所 南西郷公民館

● 講師 (株)SLAC
内藤慎也氏(理学療法士)

● 持ち物 上履き、飲み物
● 服装 動きやすい服装

● 対象 65歳以上の方

問 町福祉課 高齢者支援センター
(担当・藤木) ☎ 32-6704

もの忘れ相談会を開催します

● 日時 1月15日(水)
午後1時～2時

● 会場 東部診療所

● 対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
● 費用 無料
● 定員 2人
● その他 事前申込が必要です。詳しくはお問い合わせください。
問 町福祉課 高齢者支援センター
(担当・藤木) ☎ 32-6704

福井県交通災害等遺児 就学支援金の申請について

県では、令和2年度に小学校、中学校、高等学校に入学される交通災害等遺児の保護者に対し、就学支援金を支給します。

● 対象
次の条件すべてに該当する方

・生計を一にしていた父、母または未成年後見人を交通災害、労働災害、天災、病気等で失っている

・遺児や保護者の属する世帯に、町民税の所得割を課されている人がいない

・遺児が保護者以外の人の養子になっていない

● 支給額
小学校就学 40,000円
中学校就学 45,000円
高等学校就学 60,000円

※制度改正により額が変更される場合があります。

● 申込期限
小・中学校 1月17日(金)まで
高等学校 4月1日(水)
～6月5日(金)

※申請には戸籍謄本、住民票、課税証明書等が必要です。

※詳しくはお問い合わせください。
問 町福祉課(担当・大野)
☎ 32-6704

子育て支援センターの催しをお知らせします

○育児講座
◆「お母さんの心に寄り添う 絵本セラピー」

● 日時 1月16日(木)
午前10時30分～11時30分

● 会場 子育て支援センター

● 対象 在宅児と保護者(先着10組)

● 講師 松井由起子氏(子育てマイスター)

● 申込期間 1月6日(月)～15日(水)

◆「親子遊び」
● 日時 1月22日(水)
午前10時45分～11時15分

● 会場 子育て支援センター

● 対象 在宅児と保護者

● 講師 重兼和美氏(子育てマイスター)

● その他 申し込みは不要です。
問 子育て支援センター
(担当・宇佐美) ☎ 32-0192



↓「お弁当はこのうた～あなたへのお手紙～」を歌う半崎さん



さまざまな思いを歌に込めて
人権のつどい2019

12月7日に、人権のつどい2019がなびあすで開催され、人権作品等の展示や半崎美子さん（シンガーソングライター）によるトーク＆ライブが行われました。半崎さんは、ライブで数々の名曲を熱唱したほか、人との出会いの大切さについて話されました。参加者らは、歌詞の意味をかみしめながら、心に響く半崎さんの歌声に聞き入っていました。

↓クリスマスリース作りを楽しむ子どもたち



駅前のにぎわいづくり
コラボ★ほしまつり

12月8日に、町内のまちづくりグループによる「コラボ★ほしまつり」がJR美浜駅及び隣接する町観光センターで開催されました。会場では、クリスマスリースや折り紙の飾り作り体験のほか、音楽ライブや花苗プレゼント、各種模擬店等が行われ、家族連れや小浜線利用者等、大勢の人が訪れて催しを楽しんでいました。

↓景色を眺めながら久々子湖沿いを歩く参加者ら



秋の景色を満喫
美浜町ハートフルウォーク2019

11月23日に、美浜町ハートフルウォーク2019が行われ約120名が参加しました。参加者らは、総合運動公園からスタートし久々子湖畔沿いを歩いて秋の景色を楽しんでいました。また、ウォーキング終了後には「こるば秋の感謝祭」の焼き芋引換券が参加者に配布され、運動後の秋の味覚を求めて多くの方がこるばを訪れていました。

↓メニューの説明をしながら料理を作る村中さん(右)



地元食材を使ってお手軽アレンジ
イタリア料理のエッセンスを学ぶ

11月20日に、イタリア料理のエッセンスを学ぶ講座がなびあすで開催されました。講座には町内の飲食店・民宿経営者ら約20人が参加し、講師である村中勇治さんから地元食材を使ったイタリア料理を学びました。参加者らは、それぞれの店での活用方法を話し合いながら4種類の料理を試食していました。

↓ラリーを繰り返す子どもたち



子どもたちが元気にプレー
第41回美浜町子ども会卓球大会

12月1日に、第41回美浜町子ども会卓球大会が総合体育館で行われました。大会には、町内各地区から37チーム228人が出場。参加した子どもたちは、カットサーブやドライブショット、鋭いスマッシュ等、日頃の練習で培った技術を思う存分発揮して競い合っていました。大会結果は次のとおりです。

	男子の部	女子の部	混合の部
優勝	久々子男子A	久々子女子セブンガールズ	久々子混合FI
準優勝	久々子スマッシュボーイズ	郷市メロンクリームソーダ	新庄ホワイトタイガース
3位	菅浜レンジで10秒、荒井SOS	啓成ニコニコピース、東四区女子	東四区混合、日向シューズスマッシュ

↓保護者と協力してベンチを作る子どもたち



立派なベンチを作ったよ
木製ベンチ作り体験

11月24日に、木製ベンチ作り体験がなびあすで開催され、子どもや保護者ら約50人が参加しました。この催しは、子どもたちに自然に触れてもらおうと美浜環境パートナーシップ会議が開催したものです。参加した子どもたちは、保護者と相談しながら金づちとくぎを使って木製のベンチを作り上げ、完成品を嬉しそうに持ち帰っていました。

↓手ほどきを受けながら縄ないを体験する児童



じいちゃん、ばあちゃんと一緒に
昔ながらの遊びを体験

11月15日に、美浜東小学校の1、2年生が昔ながらの伝統的な遊び等を体験しました。当日は、佐田伝統文化保存会のメンバーが講師として参加し、子どもたちにさまざまな遊びを教えました。参加した児童は、講師や保護者の手ほどきを受けながら、どんぐりのこま作りや笹船作り、縄ない体験等に挑戦していました。



まちウォッチング
atching

子どもとスマートフォン

寒 い冬は、子どもと室内で過ごす時間が多くなる季節です。近年では、子どもをあやすツールや遊びのツールとしてスマートフォンやタブレットを取り入れている家庭が多く見られます。

では、スマートフォン等が子どもへ与える影響はどのようなものがあるのでしょうか？

スマートフォン等を使用する際の注意点

スマートフォン等の長時間使用により睡眠や運動、家族間の交流等の時間が減り、子どもの発達に影響を及ぼすのではないかとされています。スマートフォンを使う際は、親子で会話をしながら一緒に楽しみましょう。

また、就寝前にスマートフォン等が発する光を見ることで、睡眠に必要なホルモンの分泌が抑えられ、眠れなくなるという事例もあります。親が、見せる時間や時間帯等のルールを決めることが大切です。



視力への影響は？

幼少期は、遠近のピントを合わせる力や目を動かす力、立体的に奥行きを捉える力等が成長する大切な時期です。この時期に、スマートフォンの単一の刺激だけを与え続けることは心配なので、自然の中で外遊び等を楽しむ時間が持てるといいですね。

おすすめの室内での過ごし方

■ 絵本

絵本は、親子のコミュニケーションツールとしても重要です。小さい頃に読んでもらって楽しかったという記憶や愛されたという実感として、子どもたちの心に残ります。

また、さまざまな題材の絵本があり、子どもが興味や関心を持つきっかけになります。

■ 触れ合い遊び

言葉でのやりとりが難しい赤ちゃんにとって、優しい歌声や体の触れ合いがコミュニケーションの意欲向上につながっていきます。

「いないいないばあ」のような簡単な遊びから取り入れてみてはいかがでしょうか。

※お問い合わせ先 子育て支援センター(担当:宇佐美) ☎32-0192

地域ケア会議とは？

地域ケア会議とは、地域の実情に沿って、より良い地域包括ケア実現のために課題を的確に把握し、解決していく手段を導き出すための会議です。具体的には、多職種で話し合う場を設けて高齢者の個別課題解決にあたるものです。

自立支援型地域ケア会議を行っています

町では、平成28年度から「自立支援型地域ケア会議(ケアマネジメント支援会議)」を定期的で開催しています。同会議では「高齢者になっても、住み慣れた地域で最期まで自立した生活(その人らしい生活、本人のしたいことができる生活)」を続けていくために、どのようなアプローチが必要かを考えています。

個別のケースについて、地域のさまざまな専門職(リハビリ専門職、医師、薬剤師、管理栄養士等)が専門的な視点で助言を行う等して、自立に向けたケアマネジメントを参加者全員で学び共有しています。

また、今後は地域の共通の課題についても検討していきます。

自立支援型地域ケア会議 構成メンバー

医師
看護師
薬剤師
リハビリ専門職
ヘルパー管理者
管理栄養士
保険者(行政)



↑自立支援型地域ケア会議の様子

※お問い合わせ先 町福祉課 高齢者支援センター (担当:藤木) ☎32-6704

寒い冬こそ生活を見直そう



- こたつでゴロゴロしている
- 飲み会に頻繁に参加している
- もち等を食べ過ぎている
- 寒いので丸まった姿勢でいる

冬も本番となり寒い日が続きますが、みなさんはこのような生活を送っていませんか？冬場の生活習慣の乱れにより「体重が増えている…」と落胆している方も多くいることと思います。体重増加の原因として、摂取エネルギーが消費エネルギーを上回っていることが挙げられます。食事と運動について改めて見直し、冬場の過ごし方を考えてみましょう。

冬場の過ごし方(食事編)

- ポイントを押さえて楽しもう
- 1日3食、3つのお皿を揃えましょう



○野菜から食べ、腹八分目を心がけましょう

○22時以降は脂肪蓄積タイム！

なるべく22時以降に食べないようにしましょう

○切り餅等、実はカロリーが高い食べ物については、食べ過ぎないように注意しましょう



冬場のウォーキング

- 血行を良くして冷えた体を温めよう

冬は、寒さで血管が収縮して緊張状態になっています。冬場のウォーキングで、体の冷えの改善や筋肉量の増加を図り、健康的に冬を乗り切りましょう。

- ウォーキングの注意点

○ウォーミングアップは忘れずに！

今朝や体が冷えているときは、筋肉が硬直しているためケガをしやすいです。温かい部屋でストレッチをする等、ウォーミングアップをしてから歩きましょう。

○血圧や心拍数が急激に変化するようなペースでのウォーキングはNG！

○手袋やマスク、マフラー等の防寒具、通気性の良いウェア等、体温調節が可能な服装を！

○運動前や運動中、運動後の水分補給を忘れずに！

冬場の運動は、夏より汗をかかず、のどの渇きも感じにくいいため、知らないうちに脱水症状になることもあります。こまめな水分補給は、欠かさずに行いましょう。

情報提供:タニタヘルスリンク(株)

※お問い合わせ先 町健康づくり課 (担当:大井) ☎32-6713

すこやか

放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。



慶弔

11/1～11/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
橋本 桜叶	女	慎矢・萌子	久々子

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
竹阪 伊織 & (清水) 園子	佐田
三田 紘司 & (深川) 郁恵	佐田

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
杉本 津弥子	久保	90	杉本 濱子
中嶋 まさ子	新庄	92	中嶋 武美
永井 丹翠	佐田	99	永井 泰元
高橋 巴	日向	92	高橋 正顯
西野 敏和	興道寺	94	西野 隆士
杉若 菊江	佐田	98	杉若 壽彦
田邊 繁雄	佐田	61	後藤 眞弓
高田 繁子	菅浜	93	高田 勝令
大同 弥千子	木野	77	大同 逸治

わが家のアイドル



石丸 陽一郎 さん・尚美 さん
(山上)の長男

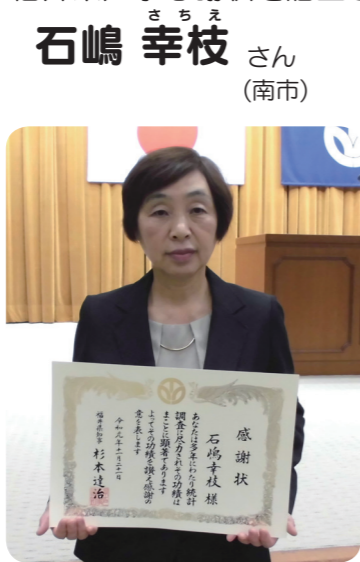
れんしろう
廉士郎 ちゃん(1歳6ヶ月)

体を動かして遊ぶのが大好き!
お家の周りをお散歩しているから、見かけたら声をかけてね。
たくさん遊ぶからかな? すぐにお腹がすくんだ～。

好きな食べ物はたきこみご飯とフルーツだよ!

町人さん

令和元年度福井県統計功労者表彰式にて
福井県知事感謝状を贈呈された



さちえ
石嶋 幸枝 さん
(南市)

*これまでの活動でどのような苦勞がありましたか。

統計調査の対象となっているご家庭それぞれで生活の時間帯が違いため、聞き取り等をするのが苦勞しました。

*表彰を受けてのお気持ちをお聞かせください。

最初はどのようにして私が感謝状を頂けるのだろうと思い、びっくりしましたが、大人になってからはこうした賞状を頂く機会も少ないので、うれしく思っています。

みはま・ハートフルクイズ

①			②		
⑦	★		⑧		③
	⑪				
⑥				⑨	
	★	⑩	★		④
			⑤		

こたえ ○ ○ ○

●キーワード

- 羽根突きに使う長方形の板
- 糸で引っ張り空中に浮遊させる正月遊び
- 日本の年代につけられる称号
- 腹を床につけて寝転んでいる状態
- 年度内に満20歳になる人々を激励・祝福する行事
- つつしんで喜びを申し述べること
- 大学や高等等に在籍している者
- 行事や催し物のこと
- 料理において仕上げの段階で飾りとなる食品等を盛り付けること
- 神職や巫女をまとめる神社の長
- 陸から沖合に網を張った後、浜辺に引き揚げて魚を捕獲する漁法

●応募方法

キーワードをといて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。
★の中の文字を並べ替えると、美浜町の地区か場所かイベント名ができます。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、1月10日(金)(消印有効)です。
正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送ります。

- 12月号の答え 松原
- 応募者総数は12人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

ふるさと昔話 (93)

旧田辺半太夫家住宅の活用
～国登録有形文化財を生かす～

平成30年春に国登録有形文化財に登録された旧田辺半太夫家住宅(若狭国吉城歴史資料館木造棟)は、これまでは「展示物」という扱いで、かつての雰囲気を取り戻した武家屋敷座敷も「見てもらう」ことを主としていました。座敷として使わなかったため劣化はしませんが、照明も少なく襖扉も閉めており、見学者もあまり入らず暗い雰囲気は漂っていました。

しかし、国登録有形文化財への登録をきっかけに他の文化財の活用を知り、木造家屋は使ってこそ味わいに深みが増し、建物自体が生きるのだと気付きました。そこで「文化財の積極的な活用」を進めるため、登録以来さまざまな試みに挑戦してきました。

最初に取り組んだのは「佐柿国吉城まつり」の湯茶接待での活用でした。多くの人に、畳の部屋でお茶を飲んでくつろぐ場を提供しました。以降、毎週末には地元区民で構成する「国吉与力衆」による湯茶接待が続いています。国吉城址の見学に訪れた方が一息つける場、地元の方の昔話が直接聞ける場として大変好評です。



↑座敷に設けられた「お殿様・お奉行様体験」コーナー

次に「お殿様・お奉行様体験」として記念撮影ができるコーナーを設けました。旧佐柿町奉行所から旧田辺家に座敷を移築したという経緯があることから、座布団や脇息、刀等を設置し、お奉行様の雰囲気味わえるようにしたところ、親子連れに大人気となりました。

俳句 水無月俳句会
初夢もなくてしづかな余生かな
田辺 美枝子 (大藪)

八十の背筋を伸ばす初美空
山田 世志男 (佐柿)

いくたびも茶を入れ替へて年を守る
森久 伍偉千 (新庄)

晴れ渡る師走の湖のしづかななる
浅妻 みどり (大藪)

鏡餅姑と作りし日の遠く
野原 方子 (久々子)

お重箱小さくなりし老夫婦
高木 キヨ子 (新庄)

縁結び神社賑わふ紅葉晴れ
楠 充代 (佐田)

冬の雷湖の暗らきに鳴り渡る
政岡 弘子 (大藪)

夫婦若そびらに旅の初写真
藤本 藤絵 (新庄)

文芸欄

■くらしのカレンダー■

令和2年1月

1 (水)	元日 板の魚(日向区)	年始のごみ収集受け入れは、広報みはま12月号もしくはホームページ行政チャネル等でご確認ください。	17 (金)	
2 (木)			18 (土)	9:00~美浜町子ども会かるた大会(三方青年の家) 9:00~冬のバードウォッチング(久々子湖周辺) 14:00~加藤登紀子コンサート(なびあす)
3 (金)			19 (日)	水中綱引き(日向区)
4 (土)			20 (月)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園)
5 (日)	10:00~美浜消防団出初式(耳川左岸)		21 (火)	13:00~心配ごと相談(なびあす) 13:00~弁護士法律相談(なびあす) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)
6 (月)	官公庁仕事始め カイロ講(新庄区)		22 (水)	
7 (火)	13:00~心配ごと相談(なびあす) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(なびあす)		23 (木)	13:00~1歳6か月児健診(子育て支援センター)
8 (水)		古紙 (北・南地区)	24 (金)	
9 (木)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 10:00~6~8か月児教室(なびあす)	古紙 (河原市・南市・栄区)	25 (土)	9:30~なびあすシネマ劇場(なびあす) 10:00~きいばす企画講座(きいばす)
10 (金)			26 (日)	8:30~町民バスケットボール大会(総合体育館) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方)
11 (土)			27 (月)	
12 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方) 13:30~美浜町成人式(なびあす)		28 (火)	13:00~心配ごと相談(なびあす)
13 (月)	成人の日 弓打ち講(新庄区)		29 (水)	
14 (火)	10:00~ミニさくらんぼ(文化会館) 13:00~心配ごと相談(町役場) 13:00~司法書士法律相談(町役場)		30 (木)	
15 (水)	13:30~母親学級(なびあす)	古紙 (東地区)	31 (金)	
16 (木)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 10:30~育児講座(子育て支援センター)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	1月の納税 [納期限 1/31(金)] ※納付は口座振替が便利です。 町県民税(4期)、国民健康保険税(7期)	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、12月16日現在のもので、一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
9,349人 (-18)
男 4,571人 (-6)
女 4,778人 (-12)
世帯数
3,664世帯 (-8)
令和元年12月1日現在

▼表紙の写真
せせらぎ保育園のくまの組の子どもたちです。みんな元気「あけましておめでとう」と新年のあいさつをしてくれました。

明るいニュースや悲しいニュース等、さまざま出来事があった令和元年。今年、どのような年になるのでしょうか。日本にとっても、美浜町にとっても、町民の皆さんにとっても、今年が素晴らしい1年となることを祈って、新年をスタートしたいと思えます。(規)

こんにちは
まちづくり推進課です。
明けましておめでとうございます。今年も「広報みはま」をよろしくお願ひします。

昨年は、皆さんにとってどのような年だったでしょうか。元日が平成から令和になり、天皇陛下が御即位される等、歴史に見ても大きな転換期となる1年だったように感じます。

また、自然災害の恐ろしさを再認識する1年でもありました。9月の台風15号や10月の台風19号では、千葉県をはじめとして全国各地に大きな爪痕を残しました。美浜町では大きな被害はありませんでしたが、被災自治体は未だ復興途中となっています。